医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学医学部生体物質研究部門では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020 年 12 月　　福島県立医科大学医学部生体物質研究部門　本間美和子

【研究課題名】ヒト固形癌における Protein Kinase CK2 の細胞内局在および機能に関する研究と臨床病理学的検討

【研究期間】２０１８年８月～２０２８年３月３１日

【研究の意義・目的】

本研究は、各種癌治療において、より早期により良い治療へ反映されることを期待し本学において施行するものです。

すでに星総合病院が保管する浸潤性乳癌を対象にCK2(*注)の組織化学的検討を行い、癌ステージならびに癌再発予後等の詳細な臨床記録と照合しながら統計解析を進めた所「新規予後予測マーカー」としての有効性が認められたため、新たな手法の開発として2019年特許出願いたしました。今後はそれを踏まえて他臓器癌へ拡大して解析を進めたいと考えています。

（*注１）セリン・スレオニンキナーゼCK2はpro-survival pathway等に関与する増殖関連酵素の一つです。様々なヒト腫瘍における発現上昇が報告されており、癌疾患へ関与する分子機序の解明が待たれています。海外ではCK2選択的阻害薬CX-4945薬剤は、ヒト多発性骨髄腫、胆管癌、乳癌、進行性固形癌等を対象に臨床試験が進められています。

（＊注2）乳癌の研究成果は国際学術誌Cancer Scienceにて2021年1月出版した。報道発表：https://www.minyu-net.com/news/news/FM20210209-583862.php

【研究の対象となる方】

癌と診断され、本学附属病院にて 2010 年～2023 年に外科手術を受けた患者さん。

【研究の方法】

(1) 上記対象者の、手術において摘出され、保管されている病理切片を患者情報と切り離した状態で CK2 抗体、ならびに関連する分子の抗体を用いて免疫組織化学的解析を実施し、既設の顕微鏡により撮像した画像を蓄積整理します。

(2) (1)の結果を、匿名化した臨床情報と照合し、癌病態ならびに予後との関連性について統計解析を実施する。癌予後予測指標としての有効性について考察し検討します。

(3) さらに、癌化メカニズムについて必要とされる解析を実施する場合があります。

いずれの解析も、より広く、今後の癌治療のために役立つ科学的知見を得るために実施する事を目的といたします。

【研究組織】

研究総括責任者	野水　整	星総合病院・総長院長
研究責任者	本間　美和子	生体物質研究部門・特別研究員
研究分担者	橋本　優子 喜古　雄一郎	病理病態診断学講座・教授 病理病態診断学講座・助教
研究分担者	鈴木　弘行 武藤　哲史	呼吸器外科学講座・教授 呼吸器外科学講座・講師
研究分担者	大竹　徹 岡野　舞子	乳腺外科学講座・教授 乳腺外科学講座・講師
共同研究機関の研究責任者	上田　泰己	東京大学医学部・教授 理化学研究所
共同研究機関の研究責任者	鈴木　穣	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授
共同研究機関の研究責任者	尾山　大明	東京大学医科学研究所・准教授

【他の機関等への試料等の提供について】

共同研究機関と、本研究において収集した患者さんの診療情報および得られたデータを、個人を特定できないようにした上で、提供し、共有します。

また、本研究はAMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）の支援を受けて実施しておりますが、AMEDはAMEDにおける研究開発データの取扱いに関する基本的な事項を定めた「基本方針」及びその具体的な内容を定めた「ガイドライン」を策定し、公的資金により行われる研究開発により生み出されるデータの利活用の促進を目指しています。それらに基づき、本研究において取得および創出されたデータは、企業等の第三者に対して開示又は提供される可能性があります。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295　福島県福島市光が丘１
公立大学法人福島県立医科大学医学部生体物質研究部門　担当　本間美和子
電話:024-547-1660
Ｅ-mail: mkhomma@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295　福島県福島市光が丘１
公立大学法人福島県立医科大学医学部生体物質研究部門　担当　本間美和子
電話:024-547-1660
Ｅ-mail: mkhomma@fmu.ac.jp